

さくらの里

発行日 令和2年3月16日

発 行 蚕桑地区コミュニティセンター

電 話 85-2153

F A X 85-2123

第3回 蚕桑塾 「蚕桑の企業を知ろう」



(株)ニクニ白鷹



(株)ファースト・カーゴ



(株)川崎精工



(有)ナカヤマ製作所

2月16日（日）、第3回蚕桑塾「蚕桑の企業を知ろう」を開催しました。

株式会社ニクニ白鷹、株式会社ファースト・カーゴ、株式会社川崎精工、有限会社ナカヤマ製作所の4社に会社の概要を説明いただきました。

株式会社ニクニ白鷹は、機械加工～表面処理～組立加工まで一貫した工程で加工技術ができる、ニコンやNECに卸しているそうです。株式会社ファースト・カーゴは安全、信頼をモットーに地域の特性に密着した配送サービスを提供しています。遠くは九州や北海道まで荷物を運んでいます。株式会社川崎精工は、加工機を用い医療部品からロボット部品まで幅広い分野の部品を製作しています。有限会社ナカヤマ製作所は、旋盤加工を中心とした精密機器加工を得意としている会社です。それぞれの会社の説明の後、質疑応答に入り、「そちらの会社の製品で、普段私たちが生活する中で見かけるものはあるか」という質問や、「若者の定職化 職場体験や大卒の雇用について」の質問がありました。

参加者から蚕桑にある会社でも何を作っているのか全く知らなかつたので、知れて良かった、実際どのような機械なのか会社を訪問して見せてもらいたいという感想がありました。

令和元年度 各専門部会から活動報告と今後について

いきとか地おをキと度た致等の祭たしてん生ん子をしら催題 し思域
また進目部域り計ン秋は。しにつ、た頂でまかど作た知しし、「
すいんですま画グウに、来ま協ど新文。き食でらもり。ら、桜
とで持新こすしとオ春年し力い春化ままべ喜先さ、夏なな
思いつしや。て？」



カレーおいしいね



歴史を学んだ蚕桑の散歩路

「快適で住みよい、地
うな事業ができませんが、地
域づくりのテーマでしましたが、昨
年は、「快適で住みよい、地
域づくり」の事業ができませんでした。
うなり事務所では、カレーライドが開
くと

地域すこやか部
部会長 本木善博

とまもるでく桑通イこいる尻の玉 謝ご
思い活よもりのしふのま舞地味芝ま申参出
いり動うつに地てんよしい区じ居た、上いにご
またし今な少域、トうたものま定
すいて後がしづ蚕をな。行



長蛇の列ができた蚕桑の味じまん

「地域資源を活かした地域づくり」
目標として1年間活動してまい
ました。「地域資源を活かした地域づくり」
課題を整理し、より多くは、昨年味
しまし。当だけるようくの皆様が、
向なに終終した。当日は、
け課題も見えて、検討してま
して、たましき、同様い年にじ
り次が、大に、たにのじ

地域振興部
部会長 今野友博

今年度の「地域づくり推進交付金」実績報告

地域課題の解決や地域の活性化のために利用できる「地域づくり推進交付金」は2年目の取り組みになりました。蚕桑地区には1,790千円が交付され、ソフト事業を中心に、蚕桑地区全体で使えるように4つの専門部会で話し合い、事業を行いました。

事業名	実施月日	金額
①桜の里散歩路歴史探訪	6/8 8/31 10/14	100,000円
②蚕桑塾	7/26 2/8 2/16	100,000円
③夏休み寺子屋	8/1	50,000円
④spoGOMI大会IN蚕桑	8/18	40,000円
⑤蚕桑の味じまん	10/26	300,000円
⑥コミセンカフェ	10/18	286,000円
⑦安全・安心な地域づくり	11/16	320,000円
⑧山口修験道の修復と改修工事	9/27	594,000円
合計金額		1,790,000円

令和2年度も、今年度と同額が予算化されます。蚕桑地区桜の里づくり推進委員会では、今年度行った「夏休み寺子屋」や「蚕桑の味じまん」など、子どもから高齢者まで、広く地域の方に喜んでいただける事業を継続して行う予定です。

また、地域の要望を聞きながら、充実したお金の使い方をしたいと考えております。各地区において交付金を使いたい団体がありましたら、区長に相談下さい。

さくらホールに高玉芝居座員の写真が掲示されました



蚕桑コミセンのさくらホールに高玉芝居「高栄会」座員11名の写真が掲示されました。これは、山口の樋谷区長が高玉芝居定期公演の時に撮影したもので、A2サイズに引き伸ばされ、木枠を取付け配置されました。ぜひ、ホールに立ち寄り見ていただきたいと思います。



「そば打ちと猪鍋＆鯉料理」に挑戦。猪肉は高橋義視さん、鯉は渋谷範男さんに準備いたしました。また、料理を鈴木繁さん、そば打ちを古名正幸さんに指導いただきました。猪肉はなんにくでにおいが消され、しょがやは血抜きされ、しょがやは大変食べやすかつたです。鍋の分量も適当で、まさしく男の料理にふさわしくありました。豪

男の料理教室

2月14日、男の料理教室を開催し、18名の参加がありました。



2月8日（土）、「さつまいもご飯」がのでまペ豆は作蚕3生だくさん品を、野菜支部の更生コツ汁」で育てた豆と芋を使いお、 shinを打ちお湯をましましち豆みつみつに切り、子指導保護テイ「落



第2回 蚕桑塾

畑で採れた野菜を使った料理教室

蚕桑の味じまんのレシピを紹介します

山口チーム

あなたとそば婚

材料 (7人分)

☆鶏だんご

- ・鶏ひき肉
- ・干しいたけ 2枚
- ・レンコン 175 g
- ・ニンジン 1/2本
- ・ネギ 1本
- ・ささぎ 10本
- ・しょうが 30 g
- ・しょうが 30 g
- ・塩 5 g

☆レンコンだんご

- ・そば粉 100 g 25ヶ
- ・お湯 350cc
- ・レンコン 175 g

☆あんかけ

- ・だんごゆで汁 1リットル 10杯分
- ・しょうゆ 75cc
- ・みりん 10cc
- ・片栗粉 適宜

《作り方》

- ①干しいたけは戻してみじん切りにする。
戻し汁は残してあく。
- ②レンコンは酢水につけてすりあろす。
- ③ニンジンはみじん切りにし、ゆでる。
- ④ネギはみじん切り
- ⑤ささぎはゆでて細切り、だんごに乗せる
- ⑥鶏だんごは具材と塩を混ぜて842gにし、1ヶ20 gのだんごにまるめ、シイタケの戻し汁(1l)でゆでる。

東田尻会 40周年記念講演



2月23日、東田尻地区民の有志の会「東田尻会」（丸川雅春会長）の40周年記念式典が行われ、置賜総合支庁農村計画課長・山形県地域づくりプランナーの高橋信博さん（14町内）が記念講演しました。「東田尻」の地域診断の結果と東田尻の未来に向けたハナシ」で、14町内の人口変動を20年と現在のデータに基づき詳しく分析し話され、東田尻の将来を考える良い機会となりました。

付4完立八苦ラ。完成派しなしがらも、八バたに一社集まり、八ラ。取りめ奉納。下旬に取られました。が、八ラ。に左み作ります。が、八ラ。に右まります。が、八ラ。に四右まりする羽黒神



羽黒神社のしめ縄作り

カローリング大会結果 敬称略

- | | | | |
|----|-----------|-----------|--------|
| 1位 | Eチーム金田（茂） | ・丸川（三） | ・丸川（美） |
| 2位 | Bチーム古名（正） | ・青木・金子（敬） | |
| 3位 | Fチーム福嶋（亮） | ・今野（き） | ・橋本 |

町の高齢者元気クラブ（幸会長）で、ニユースポーツ体験が行われ、昨年に続き、力口一リでチームを作り、相手チームのジエットロードにぶつかると一喜一憂し、大変楽しい時間を過ごしました。



全員そろってはい、ポーズ

雑がみ回収袋について

白鷹町衛生組合連合会ではこのたび、紙類の資源化をさらに推進し、可燃ごみを減量化するため「雑がみ回収袋」を作成しました。

可燃ごみで出されている紙類には、リサイクル可能なものが多く含まれている現状であり、これを資源回収に出した場合は、有価物として売却され、町の収入になります。より多くの紙類を資源回収に出していただきますようお願いします。

※令和2年4月1日より、蚕桑コミセンに200枚配置します。希望者は窓口にてお受け取りください（原則1人1枚）。

※問い合わせ 白鷹町衛生組合連合会事務局（町民課くらし環境係内）85-6131

青パト巡回の出発式を行います

◎日 時 4月9日（木）午前8時～

◎場 所 蚕桑小学校

☆防犯連絡員、青パトにご協力いただいている方々ぜひ、ご参加をお願いします。

当日は警察のパトロールカー、企業の協力車、センターの青パト車で蚕桑地区内を巡回します。

お知らせ

2月9日に面接試験を行い、コミセンを管理運営する蚕桑地区桜の里づくり推進委員会の事務局長、事務局職員が決まりました。

詳細は来月号のセンター報で紹介致します。

新型コロナウイルスを防ぐには

○日常生活で気を付けること

- ・まずは手洗いが大切です。帰宅時や調理の前後、食事前に石鹼やアルコール消毒液で手を洗いましょう。
- ・咳などの症状がある方は、マスクをするなどの咳工チケットを行ってください。
- ・持病のある方、ご高齢の方は、人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。
- ・発熱等の風邪の症状が見られる時は、学校や会社を休んでください。

37.5°C以上の熱が続いている、強いだるさがある場合

▽置賜管内の帰国者・接触者相談センターへ問い合わせ願います

0238-22-3002 (平日・夜間・休日)

3月2日、大鮎貝川でサケの放流を行いました。毎年蚕桑小学校の2年生と行っている事業ですが、今年は学校が休校となつたため、「大鮎貝に鮭を呼ぶ会」(今野國善会長)のメンバーだけで行いました。今年で6年目となる事業で、初めてに放流したサケの遡上(そじよう)が見られる頃です。大鮎貝川にサケが戻ってくるという大きな口マンを抱きながらの放流作業でした。



大鮎貝川でサケ放流

**青パト車での見守り活動
ご協力ありがとうございました**



ご協力いただきまし。毎週木曜日に行っている青パト車の見守り活動。今年度は延べ61名(26回実施)と大勢の方からご協力いただきました。防犯連絡員をはじめ、民生児童委員、むつみ学級生、更生保護女性会、一般の方にご協力いただき、大変ありがとうございます。地域の子ども達の見守り活動により地域の方々のご協力により感謝を継続で感じています。たくさんの子供たちもこの活動に参加いたします。心から感謝いたします。

地域の見守り活動には、多くの協力があります。地域の見守り活動には、多くの協力があります。地域の見守り活動には、多くの協力があります。



昨年の青パト隊出発式の様子

ユーモア句
惜程々の夢と愉快でいきます

八笑柳

課題 「惜しい」
腹の虫愉快な時は暴れない
愉快にも限界のある卒寿坂
心より愉快な時は笑み浮かぶ
惜しみなく程よく笑顔常に抱く
惜しまれて人もサクラも咲いて散る
惜しまれて店舗舞いする過疎の町

凡笑柳月

凡案一
古柳杯

山柳

蚕桑文柳社作品

あとがき

までス 早ジ上スしにル驚
す出すの私のはにのたなスキ今
°か °活も取大飲蔓°るので年
け休動、束き食延イと影しは
、みが趣をい店はベは響た暖
春の中味願とや怖ン想像ま、で
の日止のい聞中いト想像ま、で
訪はにダたき小でやもさ新雪
れウなンいま企す集でか型が
をオリスもす業が会きこコな
感I運やの°の、でまん口い
丸じキ動コで一ダそウせなナ
川てん不す刻メれいん事ウと
いグ足ラ°もI以ルで態イも

◆これからの予定◆

- | | |
|----------|-------------------------|
| 3月26日(木) | 地域安全部会 |
| 3月30日(月) | 蚕桑地区桜の里づくり
推進委員会 役員会 |
| 4月4日(土) | さくらの保育園入園式 |
| 4月7日(火) | 蚕桑小学校入学式 |
| 4月9日(木) | 青色パト車隊出発式 |

*毎週木曜日(4月16日～)青色パト車運行